

令和5年度

企画・展示	会期	会場	概要
令和5年度ミニ企画①「比べてみよう！ー2枚の切絵図ー」	令和5年3月29日（水曜日）～6月25日（日曜日）	文京ふるさと歴史館	文京ふるさと歴史館で所蔵する「音羽目白雜司ヶ谷辺絵図」、「雜司ヶ谷音羽絵図」を展示いたします。
令和5年度ミニ企画②「文京のラジオ体操」	令和5年6月28日（水曜日）～9月24日（日曜日）	文京ふるさと歴史館	昭和3年（1928）11月1日に放送が開始されたラジオ体操は、その形を変えながらも現在も放送が続けられています。文京区のラジオ体操の歴史をご紹介します。
令和5年度小・中学生のための歴史教室「ブントを探せ！歴史館クイズラリー」	令和5年7月27日（木曜日）～8月31日（木曜日）	文京ふるさと歴史館	展示室でブントのパネルを探して、いろいろなクイズに挑戦しよう。参加してくれた人には、歴史館のオリジナルグッズをプレゼントします。夏休みは歴史館でクイズに挑戦しよう！
令和5年度文の京ゆかりの文化人顕彰事業歴史講演会「私の知っている牧野富太郎」	令和5年8月5日（土曜日）午後2時～4時	文京区民センター オンライン配信	かつて小石川植物園にあった植物学教室に長く在職した牧野富太郎に関する講演会を東京大学大学院理学系研究科附属植物園と文京区の共催で行います。
令和5年度ミニ企画③「洋学のススめ福沢諭吉、小石川水道町に日参すー」	令和5年9月28日（木曜日）～12月24日（日曜日）	文京ふるさと歴史館	大阪の適塾で蘭学を習得した福沢諭吉は、蘭学では新時代には適応できないことを悟り、英語を学ぶため築地から小石川水道町に通いました。『福翁自伝』の記述などをパネルで紹介します。
令和5年度第一回史跡めぐり「賢治・啄木が暮らした街を巡る」	令和5年10月19日（木曜日）午後1時～（雨天決行）	（集合）ふるさと歴史館→石川啄木喜之床跡→宮沢賢治旧居跡→赤心館跡→蓋平館別荘跡→石川啄木終焉の地→茗荷谷駅（解散）	文の京ゆかりの文化人を顕彰し、区内の史跡を訪ねて歩きます。今回は友好都市提携締結から5周年を迎える岩手県盛岡市にゆかりのある宮沢賢治と石川啄木が暮らした地をめぐります。
令和5年度特別展「湯島の地に聖堂ありー江戸・東京の学び舎と文京ー」	令和5年10月28日（土曜日）～12月10日（日曜日）	文京ふるさと歴史館：地下1階	湯島聖堂の復興に尽力した人々の業績などを紹介します。
朗読コンテスト	令和5年11月5日（日曜日）	跡見学園女子大学	宮沢賢治の作品を課題作として朗読コンテストを開催します。
令和5年度第二回史跡めぐり「小石川植物園を訪ねて 播磨坂から千川通り一帯を歩く」	令和5年11月16日（木曜日）午後1時～（雨天決行）	（集合）茗荷谷駅→石川啄木終焉の地→播磨坂→極楽水跡→宗慶寺→小石川植物園（柴田記念館）→白山神社（解散）	日本で一番古い植物園である小石川植物園を中心に周辺の史跡をめぐります。
令和5年度特別展記念講演会「湯島聖堂にみる伊東忠太の建築意匠」	令和5年12月3日（日曜日）午後2時～4時	文京区民センター	帝国大学（現在の東京大学）の建築学教授として勤務し、関東大震災で罹災した国史蹟湯島聖堂を、現在の姿に復興させる過程で設計を担当した伊東忠太博士について、建築意匠（デザイン）を中心とした講演をいただきます。
令和5年度第三回史跡めぐり「江戸の学問の足跡を巡る 歴史館～湯島聖堂～神田明神」	令和5年12月7日（木曜日）午後1時～（雨天決行）	（集合）文京ふるさと歴史館→湯島聖堂（大成殿）→神田明神（解散）	ふるさと歴史館にて開催中の令和5年度特別展を見学後、ふるさと歴史館まち案内ボランティア・ガイドの解説を受けながら国史蹟・湯島聖堂に移動し、大成殿内部の見学後、神田明神に向かいます。
第1回東京大学との連携ワークショップ「みんなの名所ものがたり」	令和5年12月16日（土曜日）	大塚地域活動センター	区内を歩き、それぞれの「ものがたり」を作成するワークショップ。今回は、大塚地域を歩きながら地域に関する個人的な「ものがたり」を作成します。
令和5年度ミニ企画④「中勘助の『銀の匙』ー文京ゆかりの文学作品ー」	令和6年1月5日（金曜日）～3月24日（日曜日）	文京ふるさと歴史館	『銀の匙』は、明治期の文京を舞台のひとつとする、中勘助（1885-1965）の自伝的文学作品です。館所蔵『銀の匙』と、関連資料を展示いたします。
第2回東京大学との連携ワークショップ「みんなの名所ものがたり」	令和6年1月20日（土曜日）	駒込地域活動センター	区内を歩き、それぞれの「ものがたり」を作成するワークショップ。今回は、駒込地域を歩きながら地域に関する個人的な「ものがたり」を作成します。
令和5年度収蔵品展「はれ あめ くもりーぶんきょうの空模様ー」	令和6年2月10日（土曜日）～3月17日（日曜日）	文京ふるさと歴史館：地下1階	空模様を描いた絵画や天気まつわる道具、天気の描写のある本など、収蔵庫で見つけた様々な資料を展示します。
令和5年度第四回史跡めぐり「江戸川公園から肥後細川庭園（椿山）を行く」	令和6年2月22日（木曜日）午後1時～（雨天決行）	（集合）B-ぐる江戸川公園停留所→江戸川公園→芭蕉庵→肥後細川庭園→和敬塾（外観のみ）→肥後細川庭園（解散）	江戸時代から景勝地として有名であったこの場所に残る庭園と建築物を巡ります。